

温泉地を活用した宿泊型介護予防・認知症予防事業 長野県上田市 鹿教湯温泉郷にて実施

2016 年 5 月 16 日に環境省、上田市、公益社団法人日本理学療法士協会の 3 者間で締結した「温泉を活かした健康づくりに関する協定」にもとづき、2016 年 10 月 11 日火曜日から 2 泊 3 日の日程で、第 1 回目の温泉地を活用した宿泊型介護予防・認知症予防事業（ものわすれドック）を、長野県上田市鹿教湯温泉郷で実施いたしました。

本事業は国民の健康増進、街の活性化、国民温泉保養地の振興および新たな活用に向けた挑戦の観点から、毎月、第 2 火曜日から 2 泊 3 日のスケジュールで実施されます。

【モデル事業の概要】

趣 旨：地域・国民温泉保養地の活性化と国民の健康増進の双方の達成を目指す。
専門職による評価とアドバイスにより疾病を事前に防ぎ、健康寿命を延伸する。
温泉地の新たな活用の可能性を模索する、試行事業とする。

実施場所：鹿教湯三才山リハビリテーションセンター鹿教湯病院
(長野県上田市鹿教湯温泉 1308)

宿泊施設：鹿教湯温泉 斎藤ホテル (長野県上田市鹿教湯温泉 1387-2)

実施日：毎月第 2 火曜日から 2 泊 3 日のスケジュールで実施

参加対象：50 歳～80 歳でかつ、1 人で来院でき、適度な運動を実行可能な方。
過去に、脳卒中を発症した方、認知症または認知症疑いと診断された方は対象外となります。

参加費：ものわすれドックと予防エクササイズ費用 65,000 円（税別）+宿泊代
*費用には各種専門職からの指導・体験が含まれます。
*長野県農協組合員の方は 58,500 円となります。
*宿泊代に関しては、宿泊施設斎藤ホテルまでお問い合わせください。

プログラム概要

(1 日目) オリエンテーション

(2 日目) 一般健診、MRI、神経心理検査、歯科検診、栄養指導、運動機能評価等
医師、保健師、管理栄養士、理学療法士等の専門的な評価のもと、認知症予防に向けたプログラム（有酸素運動や認知課題など）を体験します。

(3 日目) 周辺の観光を含め、体を動かす楽しさを体験します。

*現時点での予定であり、プログラムが変更する場合がございます。

【2日目】



↓理学療法士による身体機能評価

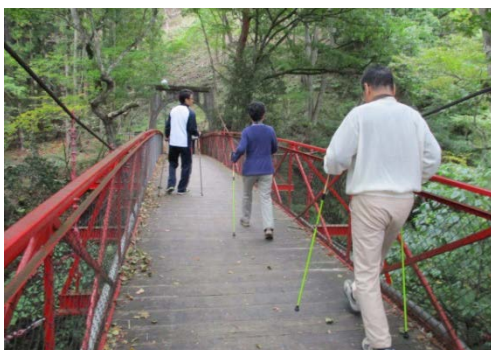


←理学療法士や保健師等による生活指導



↑理学療法士による認知課題体験

【3日目】



↑四季が彩る齋藤ホテルの露天風呂

←↓ノルディック・ウォークで鹿教湯温泉内を散策



【お問い合わせ】

公益社団法人 日本理学療法士協会 事務局 職能課 (担当) 野崎 展史・吉倉 孝則

電話 : 03-6804-1422 FAX : 03-3401-5961

Email: nozaki★japanpt.or.jp (野崎) t-yoshikura★japanpt.or.jp (吉倉)

(メールでお問い合わせの方は「★」を「@」に置き換えてください)